

「心が一つになり優勝」

今年の体育大会で一番心に残ったのは、旗文字です。旗文字はみんなの心が一つにならないと成功しません。

例えば、旗を上げる高さや、かけ声などそれぞれ一人ひとりが意識をしないといけません。

私は今年、赤団になりました。今年の応援団は、とても気合いが入っていてびっくりしました。そのため、私は何度もリーダーの人に注意され、声出しもやりました。その時は私も「なんで？ちゃんとやっているのに」と思うときもありました。

でも本番では、優勝をすることができ、とても感動ある体育大会になりました。解団式では、応援団リーダーの人たちが涙を流しながら、「厳しいことを言ったけど、最後までついてきてくれてありがとうございました」と言っていました。

リーダーの人たちの思いが伝わって、赤団の心が一つになり優勝できたんだと思いました。

(2年2組 女子)